

NO.	資料名	年代	作者	所蔵先	備考
第1章 さあ、明治時代の東京へ					
1	御発轡従新橋ステーション御乗車之図	明治時代	画・歌川広重(3代)	江戸東京博物館	画像
2	上野公園於開設第三回内国勸業博覧会之略図	明治23年(1890)	画・歌川広重(3代)	江戸東京博物館	画像
3	憲法発布祝賀行進をするために集合した一高生たち	明治22年(1889)2月11日		駒場博物館	画像
4	予備門時代の漱石	明治19年(1886)6月28日撮影		『漱石写真帖』	
5	第一高等中学校時代の子規(集合写真)	明治22年(1889)		松山市立子規記念博物館	画像
6	常盤会寄宿舎 外観			松山市立子規記念博物館寄託	画像
7	常盤会寄宿舎寄宿生集合写真	明治22年(1889)5月		子規庵保存会	
8	「筆まか勢」第一編 「常盤の芸くらべ」	明治22年(1889)	正岡子規	国立国会図書館	画像
9	ベースボールのユニフォーム姿の子規	明治23年(1890)		松山市立子規記念博物館	画像
10	『PHILOSOPHY OF STYLE』(子規蔵書)	明治20年(1887)9月	HERBERT SPENCER	法政大学図書館	
11	『The Principles of Rhetoric and English Composition for Japanese Students II』(子規蔵書)	明治18年(1885)	W.D.Cox(「東京大学予備門御雇教師」と奥付にあり)	法政大学図書館	
12	第一高等学校予科第二級 試験点数登録簿	明治20年(1887)3月学期末試業		駒場博物館	
13	『一読三款 当世書生気質』(子規蔵書)	明治18年(1885)	坪内逍遙	法政大学図書館	
14	第一高等中学校卒業生名簿	明治23年(1890)7月8日		駒場博物館	
15	第一高等中学校卒業証	明治23年(1890)7月8日		神奈川近代文学館	レプリカ
第2章 「漱石」・「子規」誕生					
16	「筆まか勢」第一編 「交際」	明治22年(1889)	正岡子規	国立国会図書館	画像
17	「筆まか勢」第一編 「生徒の尊称」	明治22年(1889)	正岡子規	国立国会図書館	画像
18	漱石から子規あて書簡	明治24年(1891)8月3日	夏目漱石	個人蔵	画像
19	「七草集」	明治21～22年(1888～1889)	正岡子規	東北大学附属図書館	画像
20	「七草集」冒頭部分	明治21～22年(1888～1889)	正岡子規	東北大学附属図書館	画像
21	「七草集」への漱石の批評部分	明治22年(1889)5月	夏目漱石	東北大学附属図書館	画像
22	「木屑録」への子規の批評部分	明治22年(1889)9月9日脱稿	夏目漱石	神奈川近代文学館(原資料所蔵先:みやこ町歴史民俗博物館)	レプリカ
23	「かくれみの」 漱石の批評部分	明治24年(1891)3月25日から4月2日までの房総旅行の記録	正岡子規	研医会図書館	画像
24	『俳諧続七部集』上・下(子規蔵書)	享和3年(1803)		法政大学図書館	
25	漱石から子規あて書簡	明治23年(1890)1月	夏目漱石	松山市立子規記念博物館	
26	漱石から子規あて書簡	明治24年(1891)4月20日	夏目漱石	松山市立子規記念博物館	後期展示
27	漱石から子規あて葉書	明治24年(1891)7月24日	夏目漱石	新宿歴史博物館寄託	
28	漱石の肖像写真 帝国大学生時代、米山保三郎と	明治25年(1892)2月		神奈川近代文学館	
29	帝国大学制服(複製)			株式会社トンボ	レプリカ
30	「学生及選科生服制之義例」『文部省准允』より	明治19年(1886)4月28日		東京大学文書館	画像
31	原稿「京に着ける夕」	明治40年(1907)	夏目漱石	賀茂御祖神社	画像
32	幸田露伴より子規あて書簡	明治25年(1892)2月	幸田露伴	松山市立子規記念博物館	レプリカ
33	「小日本」創刊号	明治27年(1894)2月11日		松山市立子規記念博物館	
34	漱石から子規あて葉書	明治25年(1892)11月20日	夏目漱石	新宿歴史博物館寄託	
35	帝国大学文科大学英文学科 特待生選定証	明治25年(1892)7月10日		神奈川近代文学館	
36	明治時代の寄席		伊藤晴雨	国立劇場	画像
37	『JAPANESE STORY-TELLERS』	明治32年(1899)	OSMAN EDWARDS	国立劇場	画像
38	『三遊亭円朝子の伝』(子規蔵書)	明治24年(1891)	朗月散史編	法政大図書館	
39	『東京女義太夫芸評』(子規蔵書)	明治24年(1891)	桜井徳太郎	法政大学図書館	
40	『業平文治漂流奇談』(子規蔵書)	明治18年(1885)	三遊亭円朝演述	法政大学図書館	
41	漱石から子規あて書簡	明治24年(1891)7月9日	夏目漱石	神奈川近代文学館	
42	「若竹亭」(『風俗画報』第373号より)	明治40年(1907)10月15日		新宿歴史博物館	画像

NO.	資料名	年代	作者	所蔵先	備考
第3章 松山での日々					
43	「北予変則中学校(松山中学校)」		下村為山	正宗寺	
44	松山中学校遠景	明治28年(1895)		松山市立子規記念博物館	画像
45	松山中学校の運動場風景	明治33年(1900)11月		明教館(松山東高等学校)	画像
46	愛媛県尋常中学校(松山中学校) 教員囑託辞令	明治28年(1895)4月10日		神奈川近代文学館	レプリカ
47	愛媛県尋常中学校(松山中学校) 教員・生徒の集合写真	明治29年(1896)4月頃		明教館(松山東高等学校)	
48	漱石から斎藤阿具あて書簡	明治28年(1895)7月26日	夏目漱石	江戸東京博物館	画像
49	「ホトギス」第9巻7号	明治39年(1906)4月10日		神奈川近代文学館	
50	「保惠会雑誌」第47号「愚見数則」(特別会員文学士 夏目金之助)	明治28年(1895)11月	夏目漱石	画像所蔵先:愛媛県立図書館	画像
51	漱石の欠勤願い	明治29年(1896)4月6日	夏目漱石	明教館(松山東高等学校)	
52	漱石から子規あて葉書	明治28年(1895)5月30日	夏目漱石	新宿歴史博物館寄託	
53	愚陀仏庵1階			松山市立子規記念博物館	画像
54	愚陀仏庵2階			松山市立子規記念博物館	画像
55	道後温泉			松山市立子規記念博物館	画像
56	松風会 会員肖像画	明治27年(1894)	下村為山	松山市立子規記念博物館	画像
57	シャープペンシル(子規遺愛品)			子規庵保存会	
58	子規選句稿「なじみ集」(復刻版)	明治28年(1895)までに成立	正岡子規・筆	新宿歴史博物館 原資料所蔵先:松山市立子規記念博物館	レプリカ
59	松風会俳句稿	明治28～29年(1895～1896)頃		松山市立子規記念博物館	
60	『俳諧大要』	明治32年(1899)1月	正岡子規	松山市立子規記念博物館	
61	「鶏頭」第2巻9号	昭和8年(1933)9月		松山市立子規記念博物館	
62	正宗寺の句会での漱石の選句稿	明治28年(1895)10月		正宗寺	
63	正宗寺の句会での子規の選句稿	明治28年(1895)10月		正宗寺	
64	「白猪唐岬二瀑」	明治時代	正岡子規	愛媛県美術館	
65	漱石から子規あて書簡(句稿四)	明治28年(1895)11月3日	夏目漱石	神奈川近代文学館	レプリカ
66	子規選句稿「帰りがけ」	明治28年(1895)10月		正宗寺	
67	柳原極堂から子規あて書簡	明治28年(1895)10月23日	柳原極堂	松山市立子規記念博物館	前期展示
68	「御立ちやるか御立ちやれ新酒菊の花」	明治28年(1895)10月12日	夏目漱石	松山市立子規記念博物館	レプリカ
69	法隆寺の句碑拓本「柿くへば鐘が鳴るなり法隆寺 子規」			神奈川近代文学館	
70	承露盤	明治28年(1895) 秋の部		松山市立子規記念博物館	前期展示
71	漱石あて書簡	明治30年(1897)頃	高浜虚子	神奈川近代文学館	後期展示
72	「藤野古白伝」原稿(断簡)	明治30年(1897)頃	正岡子規	愛媛県美術館	
73	『古白遺稿』	明治30年(1897)5月	藤野古白著、正岡子規編	松山市立子規記念博物館	
74	漱石から子規あて書簡	明治30年(1897)3月23日	夏目漱石	松山市立子規記念博物館	前期展示
75	「思ひ出すは古白と申す春の人」	明治28年(1895)	夏目漱石	松山市立子規記念博物館	後期展示
第4章 遠く離れた地から					
76	子規庵俳句会稿	明治29年(1896)1月3日		虚子記念文学館	画像
77	漱石から子規あて書簡(句稿六)	明治28年(1895)11月13日	夏目漱石	神奈川近代文学館	
78	漱石から子規あて書簡(句稿九)	明治28年(1895)12月18日	夏目漱石	松山市立子規記念博物館	レプリカ
79	子規から漱石あて書簡	明治30年(1897)2月17日	正岡子規	鎌倉文学館	レプリカ
80	漱石から子規あて書簡	明治29年(1896)6月6日	夏目漱石	松山市立子規記念博物館	前期展示
81	漱石から子規あて書簡	明治29年(1896)9月25日	夏目漱石	松山市立子規記念博物館	前期展示
82	漱石から子規あて書簡(句稿22)	明治30年(1897)1月	夏目漱石	神奈川近代文学館	前期展示
83	子規から漱石あて書簡	明治33年(1900)6月20日	正岡子規	松山市立子規記念博物館	後期展示
84	漱石から子規あて書簡(句稿32)	明治32年(1899)1月	夏目漱石	神奈川近代文学館	
85	地球儀(子規遺愛品)			子規庵保存会	
86	ステレオスコープ(子規遺愛品)			子規庵保存会	
87	一本足の蛙の置物(子規遺愛品)			子規庵保存会	

NO.	資料名	年代	作者	所蔵先	備考
88	「病床図画賛」	明治33年(1900)頃	正岡子規	松山市立子規記念博物館	画像
89	病床の子規	明治33年(1900)4月5日		松山市立子規記念博物館	画像
90	墨竹	江戸時代中期	吉田蔵澤	愛媛県美術館	
91	子規から漱石あて書簡	明治30年(1897)9月6日	正岡子規	新宿歴史博物館 原資料所蔵先:岩波書店	レブリカ
92	子規から漱石あて書簡 「あづま菊」	明治33年(1900)6月中旬	正岡子規	新宿歴史博物館 原資料所蔵先:岩波書店	レブリカ
93	子規から漱石あて書簡	明治34年(1901)11月6日	正岡子規	新宿歴史博物館 原資料所蔵先:岩波書店	レブリカ
94	正岡子規習画稿	明治15年(1882)	正岡子規	子規庵保存会	
95	大津絵 (子規蔵)			法政大学図書館	
96	釣鐘弁慶 (大津絵の写し)	明治35年(1902)	正岡子規	松山市立子規記念博物館	前期展示
97	「草花帖」より「野菊」	明治35年(1902)	正岡子規	国立国会図書館	画像
98	「ホトギス」第4巻8号	明治34年(1901)5月31日		神奈川近代文学館	
99	原稿「子規の画」	明治44年(1911)7月4日に「東京朝日新聞」に掲載	夏目漱石	日本近代文学館	
第5章 絶筆三句、漱石の出発					
100	『吾輩は猫である』上・中・下篇 (復刻本)	上:明治38年(1905)10月、中:明治39年(1906)11月、下:明治40年(1907)10月	夏目漱石	新宿歴史博物館	レブリカ
101	『吾輩は猫である』装幀のためのデッサン		橋口五葉	新宿歴史博物館	レブリカ
102	絶筆三句	明治35年(1902)9月18日	正岡子規	新宿歴史博物館 原資料所蔵先:国立国会図書館	レブリカ
103	草稿「水の泡に消えぬものありて…」子規への未完の追悼文	明治36年(1903)2月頃	夏目漱石	神奈川近代文学館	
104	「ホトギス」第8巻4号	明治38年(1905)1月1日		神奈川近代文学館	
105	原稿「吾輩は猫である」第9回35枚目		夏目漱石	鎌倉文学館	レブリカ
106	己れあ車屋の黒よ	昭和11年(1936)	山口進画、斎藤阿具書	駒場博物館	
107	漱石と猫の図	昭和7年(1932)	津田青楓	愛媛県美術館	